

2009年4月10日

意見提出者

(順不同、敬称略)

提出者名
日本検査キューエイ株式会社 (JICQA)
社団法人 日本能率協会審査登録センター (JMAQA)

MS305-2009(Draft) へのパブリックコメント及び処置

	コメント提出者 (敬称略)	条項 No.	行 No.	コメント区分	コメント内容	提案	JAB マネジメントシステム技術委員会処置 (凡例 : 採用、 : 修正等、× : 不採用)
1	JICQA	Header Footer 0の前	2	E	「IAF MD 5: 2009」の colon と年号の間のスペースを削除する。	「IAF MD 5:2009」	
2	JICQA	0の前	5	E	「これが_唯一の...」の句点を削除する。	「これが←唯一の...」	
3	JMAQA	2.2	5	Q	「計画作成時点で、業務日あたりの時間を長く計画することによって、割り当てる審査員日数を削減してはならない」は、何を要求しているのかわからない。文言どおりに解釈すれば、1.5 人日の審査工数の場合、1日 12 時間の審査をすることによって、1日のみで審査を終了してはならないが、初日 9 時間、2日目 3 時間という審査の場合、審査日数の減少にはならないので容認されると判断される。審査計画の柔軟性を高めるためには後者の考え方を認めて欲しい。	審査員日数とは整数であることを明確にする。(注記をつける)	× この規定は、コメントされた「後者」の考え方を妨げるものではありません。 なお、この要求事項は、1 日の審査時間を著しく増加させることによる審査員の労働安全上の問題及び審査の質の低下を防ぐ意図があると判断されます。
4	JICQA	2.3	1~2	E	第 1 文と第 2 文は同一パラグラフのため、改行しない。	「有効要員数は...使用される。就業時間数によっては...」	
5	JICQA	3.1 4. 4.2 6.1	1 タイ トル 2 4	E	用語が統一されていない。 ・初回審査の審査工数 (第一段階 + 第二段階) ・初回審査工数 (第一段階 + 第二段階) ・初回審査 (第一段階 + 第二段階) 工数	「初回審査 (第一段階 + 第二段階) 工数」に用語を統一する。	× ただし、それぞれ原文に合わせて見直しました。

注：コメント区分には、必ず「G (全般に関するコメント)」、「T (技術的コメント)」、「E (編集上のコメント)」又は「Q (質問)」の区分をご記入ください。

	コメント提出者 (敬称略)	条項 No.	行 No.	コメント区分	コメント内容	提案	JAB マネジメントシステム技術委員会処置(凡例 : 採用、 : 修正等、× : 不採用)
					・初回審査工数		
6	JICQA	4.3	3	E	「...レビューできるように、しなければならぬ。」の句点を削除する。	「...レビューできるように、しなければならぬ。」	
7	JICQA	5.1 5.1 6.1 6.1	1-2 3 2 3	E	用語が統一されていない。 ・初回認証審査(第一段階+第二段階) ・初回認証審査 ・初回審査 ・初回認証審査(第一段階+第二段階)	「初回審査(第一段階+第二段階)」に用語を統一する。	× ただし、それぞれ原文に合わせて見直しました。
8	JICQA	9.3	3~	E	Dash が 4 つあるが、位置が本文より上にズレている。	本文の頭の上下方向中央にくるように修正する。	
9	JICQA	10.1	1	E	「多数サイト審査の場合、・・・」 サンプリングに基づく多数サイト審査と捉えられる懸念がある。	「多数サイトの審査の場合、・・・」	×
10	JICQA	10.1	1-3	E	「各サイトに関する審査工数の計算をするための出発点は、・・・整合性がなければならぬ」とあるが、文意が整合しない。 また、原文の意図が明確に表現しきれていないと考えます。	各サイトの審査工数の決定が最初にあることが明確になる文章とする。	「・・・と整合しなければならぬ。」と修正しました。
11	JICQA	図 QMS 1	図の中央	E	「審査工数からの出発点」は原文通り左上に寄せているが、GD2:2005 ではセンタリング(に近い)表記である。	図の意味するところから、「審査工数からの出発点」をセンタリングする。	
12	JICQA	図 QMS 1	図の4周	E	「大きくて単純/大きくて複雑/小さくて単純/小さくて複雑」は、他の要素と異なる「見出し」であり、区別できるようにする。	「大きくて単純/大きくて複雑/小さくて単純/小さくて複雑」をゴシック、ボールド、大ポイント等にする。	他の要素との間をあけ、大きいポイントにしました。
13	JICQA	図 QMS 1 表 EMS 1	タイトル	E	タイトル「図 QMS 1_複雑さ...」表 EMS 1_有効要員数...」の dash は、その前後にスペースが必要である。	「図 QMS 1_複雑さ...」 「表 EMS 1_有効要員数...」とする。	

注：コメント区分には、必ず「G(全般に関するコメント)」、「T(技術的コメント)」、「E(編集上のコメント)」又は「Q(質問)」の区分をご記入ください。

	コメント提出者 (敬称略)	条項 No.	行 No.	コメント区分	コメント内容	提案	JAB マネジメントシステム技術委員会処置(凡例 : 採用、 : 修正等、× : 不採用)
14	JMAQA	表 EMS2	21	E	「プリント回路基盤」は誤記	「プリント回路基板」に修正。	ご意見募集対象文書に「・・・基板」と既に記されております。
15	JMAQA	表 EMS2	47	E	「管理する車両・船団のない場合の経営サービス」の「経営サービス」はわかりにくい。	「管理サービス」に修正。	ご意見募集対象文書に「管理サービス」と既に記されております。
16	JMAQA	表 EMS2	49	E	「一般事業サービス」はわかりにくい。	「一般ビジネス向けサービス」に修正。	× ご意見募集対象文書では「一般ビジネスサービス」と記されております。また、原文は、一般ビジネス「向け」のサービスという意味ではありません。
17	JMAQA	表 EMS2	58	Q	特別ケースに「金融機関」が追加された意図がわからない。(RE300 にはなかった。)	意図を注記にて解説する。	× 本文書は IAF が発行する文書をそのまま採用し翻訳して発行するものです。ご提案の注記は原文になく、追加はできません。

注：コメント区分には、必ず「G(全般に関するコメント)」、「T(技術的コメント)」、「E(編集上のコメント)」又は「Q(質問)」の区分をご記入ください。